

『持続可能な地域づくり』プロジェクト推進担当

／ 求む！ ／

【目指す姿】持続可能な地域づくりを伴走支援し、
～ 関係人口創出による地域活性化や「かせぐ」地域づくりを推進する人材～

1 背景&展望

- ・ 市内全域34の地域コミュニティ組織が、将来にわたって活力ある地域として継続していくための財源確保など、地域が主体となって「かせぐ」仕組みの構築と運用が課題
- ・ 二地域居住や関係人口といった地域外の人材を呼び込む事業の実施・推進や民間事業者との連携を図るなど、地域ならではの魅力を発信し、人材を受け入れる体制の整備を目指す

2 主な業務内容

- ・ 地域が「かせぐ」仕組み構築に向けたワークショップや戦略会議などの開催、仕組みの立ち上げ・運用等に係る支援
- ・ 「地域版ふるさと納税事業※1」による財源の確保・活用による地域の活性化、及び「ふるさと住民登録制度※2」の開始に向けた受け入れ体制構築等に係る支援

※1：地域を指定して寄附できる仕組み。地域活動や地域課題の解決に寄附金を活用し、地域の活性化につなげる制度。

※2：「ふるさと住民」として登録を希望した地域外の人が、地域活動への参加や継続的な交流を通して地域を応援する制度。

3 推進チームのメンバー

- ・ 地域コミュニティ・にぎわいづくり課：12人
- ・ 二地域居住等コーディネーター



【推進チームメンバー】

4 業務のイメージ

地域が行う「地域版ふるさと納税事業」や「地域ファンづくり事業」等に対して、関係機関と連携しながら伴走支援する。



【地域コミュニティ組織の取組：こどもイベント】



【地域版ふるさと納税事業：祭りの継承】



【地域ファンづくり事業の企画：大学生との田植え】



【地域ファン獲得に向けた戦略会議】

5 求める人材像

- ・ 多様な人や関係機関と信頼関係を構築できる方
- ・ 新しいビジネスモデルや事業創造に関心がある方
- ・ 地域住民と行政の間に立って、コーディネートできる方
- ・ 地域経済の活性化と関係人口創出に対し、戦略的・創造的に取り組める方

「文化財×観光」による歴史文化の活用担当

／ 求める！ ／

【目指す姿】「京丹後市文化財保存活用地域計画」に基く、
～史跡『網野銚子山古墳』を核とする「文化財×観光」によるまちづくりを推進する人材～

1 背景&展望

- ・ 古代「丹後王国」の伝承が残る京丹後市の歴史ある文化財の「保存+活用」を推進していく必要がある
- ・ 本市の基幹産業である観光・商工分野や地域住民や関係団体等とのコラボによる「カルチャーツーリズム」の造成など、「歴史とロマン」を感じるまちづくりの実現を目指す

2 主な業務内容

- ・ 令和7年4月に史跡整備が完了した日本海側最大の「網野銚子山古墳」について、観光や地域との連携をはかり、保存と活用の両面からの企画・立案・推進をはかる
- ・ 網野銚子山古墳のイベント「（仮称）あみちようフェス」の企画・立案・運営

3 推進チームのメンバー

- ・ 教育委員会事務局文化財保存活用課（主担当）
※メンバー5人、うち3人は、市外からの移住者



【網野銚子山古墳の全景】

4 業務のイメージ

- ・ 「網野銚子山古墳」について、より一層の活用を目指すため、市内外への周知と交流を促進し、賑わいを創出する古墳フェスを開催する



【（仮称）あみちようフェスのイメージ】

5 求める人材像

- ・ 観光・文化施設等で、イベントの企画運営経験がある方
- ・ 文化財の保存活用に向けて、地場産業や地域住民・関係団体等との協働、ガイドやボランティア等の人材育成、WEBやSNS等を活用した情報発信に意欲のある方